

お問い合わせ先:

ローツェライフサイエンス株式会社

高野瀬 朝博

TEL. 029-875-9330

takanose.tomohiro@rorze-ls.com

Biosero, Inc.

広報 ハンナ・ミントン

TEL. +1-760-814-8149 x 102

Hannah.minton@portavocepr.com

## RORZE Lifescience 社は Biosero 社とパートナーングし、Green Button Go™ オートメーション・スケジューリング・ソフトを日本、中国で販売

サンディエゴ、2019年12月3日- Biosero, Inc.は、ローツェ株式会社 (TYO: 6323) の子会社であるローツェライフサイエンス株式会社と新たなパートナーシップを発表。同社が Biosero 社製 Green Button Go™ Automation Scheduling Software のアジアでの商業化を担います。ローツェライフサイエンス株式会社 (以下 RLS) は、Green Button Go™を自動化スケジューリングソフトウェアとして採用し、日本の臨床、製薬、研究、バイオテクノロジー分野のユーザーに、また、中国での合弁会社である Rorze - ReMed Lifescience Co., Ltd を通じて中国市場に販売して参ります。

Biosero 社は、同社のカスタム・ライフサイエンス向けインテグレーションの一環として、RLS から北米の顧客に最先端のインキュベーターを提供します。

「臨床研究と再生医療におけるプロセスは依然として手作業が主流です。科学者は、最良の機器と組み合わせ、柔軟で使いやすいラボ自動化ソフトウェアを利用できるようになると、複雑な生物学的研究を短時間で実行でき、より多くのデータでより良い決定を下すことができます。研究と臨床の細胞療法が進化するにつれて、インテグレートされた細胞増殖の計測、データ分析、自動化スケジューリングが急速な進歩の鍵となります。」 “Biosero 社 CEO Tom Gilman 談”

Green Button Go™ Automation Scheduling Software は、ラボ用機器類を自動化し、ラボ - エコシステムとしてインテグレートできる、デバイスに依存しないソフトウェアプラットフォームです。Green Button Go™を使用して、RLS は細胞培養や組織培養用の画期的なインキュベーター、CellKeeper™および Scale 120™とロボットアームなど、他のラボ用機器をインテグレーションすることにより、自動化されたワークフローを作成できます。このソフトウェアは手動プロセスと自動化プロセスをシームレスに管理でき、将来のプロセスのために使用される関連データを収集します。

「RLS インキュベーターは、人生を変える医療や治療である熱傷患者や皮膚病患者に向けた細胞や皮膚組織などの培養を含む最先端のライフサイエンスや創薬研究用の細胞培養に使用されています。また、患者様の重要なニーズに応えるため、市場で最も革新的なインキュベーターを開発しており、画期的なラボオートメーションソフトウェアである Green Button Go™と一組にする必要があります。」 “ローツェライフサイエンス株式会社 社長 山崎幸登 談”

RLS Scale 120™を使用し、ワークフローを自動化することで、研究者は培養している細胞の複雑な生物学を人や環境による汚染から保護することができます。たとえば、Green Button Go™で、ロボットアームにインキュベーターの開閉を指示することで、細胞培養の無菌環境が維持されます。さらに、自動化により、そのワークフローは、1日24時間、週7日、確実に繰り返されることになり、臨床研究や創薬研究が加速されます。

インキュベーター内の安定した温度と湿度は、研究用あるいは組織や臓器作成用などの用途にかかわらず、繊細な細胞を培養するために不可欠です。Green Button Go™ ソフトウェアは、インキュベーターの制御を継続的に監視し、研究者や科学者に重要な情報を提供できます。このソフトウェアは、温度、炭酸ガス、湿度などの培養環境条件の調整を自動化し、すべての条件が細胞の生存率を最適に維持できる事を保証します。

Green Button Go™ の詳細については、<http://www.biosero.com/products/green-button-go>  
ローツェ株式会社 オートメーション製品の詳細については、<https://www.rorze.com>

## Biosero, Inc. について

Biosero, Inc.は、より多くのデータを使用して、より短時間で、より良い意思決定を行うために使用される自動化ソフトウェアを開発しています。同社のソフトウェアにより、複雑な問題の意思決定をデータ主導で瞬時に行い、ライフサイエンス、製薬、工業製造におけるワークフローと運用を維持します。Biosero 社のデバイスに依存しない Green Button Go™ オートメーションスケジューリングソフトウェアは、異なる OEM のハードウェアソリューションをインテグレートし、運用を加速し、生産性を向上させ、まとまりのあるテクノロジーエコシステムを実現します。Biosero 社はカリフォルニア州サンディエゴに拠点を置き、世界中の主要なバイオテクノロジーおよび製薬企業ハブ地域にオフィスを構えています。詳細については <http://www.biosero.com> をご参照ください。

## ローツェライフサイエンス株式会社について

ローツェライフサイエンス株式会社は創薬研究・再生医療製造用の自動装置を製造・製品化しています。ローツェ株式会社は、半導体製造プロセスで要求される、清浄度、小型化、安定性、高性能を満足させる自動化システムの開発と生産において、その技術基盤とノウハウを培いました。同社は、独自のインキュベーターシステムの進化系である新しい細胞培養システムの研究開発に、これらのユニークなアプローチを採用しています。

RLS は大阪大学内に専用の研究室を設置し、細胞・再生医療技術を開発しています。また、合弁会社、Rorze - ReMed Lifescience Co.,Ltd は、再生医療技術で、白斑の治療に実績を持ち、細胞培養ソリューションを提供しています。ローツェ株式会社のオートメーション製品詳細については、<https://www.rorze.com> をご参照ください。